

モノタロ デジタル吊りはかり

注文コード：10931105

このたびは、デジタル吊りはかりをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

■ ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

警告

- 高温や高湿、ホコリの多いところ、酸、アルカリ、油を使うところでは使用しないでください。感電や火災の原因になります。
- 本製品は防水ではありません。水中や水のかかる場所で使用したり、濡れた手で触ったりしないでください。感電や故障の原因になります。
- 燃えやすい物や引火しやすい物、可燃性ガスなどがある場所、および付近で使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 小さなお子様の手が届かない場所に収納し、必ず大人の方が常に管理できる状況でご使用ください。
- 使用中に異常を感じた場合は、ただちに使用を中止して電源を切ってください。感電や火災の原因になります。

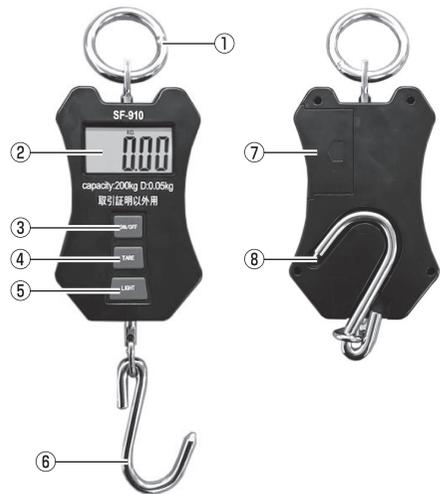
注意

- 分解、改造は絶対におこなわないでください。また、過度な衝撃や振動をあたえないでください。故障の原因となります。
- 最大測定重量(200kg)を超えるものは絶対に計量しないでください。故障や破損の原因となります。
- 気温の変化が激しい場所に放置しないでください。故障の原因となります。
- 本製品の使用前には必ず、各部に傷、損傷、破損がないか確認してください。
- 水平で丈夫な振動のない場所に設置してください。強度不足や掛りが浅いなど、不安定な場所に設置すると落下による破損の原因となります。
- 強い電磁波を発生する機器(電子レンジ、携帯電話など)の近くに設置しないでください。故障の原因となります。
- 本体をシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。変形や変色につながるおそれがあります。
- 指定された種類の電池以外は使用しないでください。また、極性(+、-)を間違えないでください。故障の原因となります。
- 長期間使用しないときは本体から電池を取り外し、保管してください。液漏れによる故障の原因となります。
- 新旧および異なる種類(アルカリ、マンガンなど)の乾電池を混ぜて使用しないでください。故障の原因となります。
- このはかりは、取引や証明に使用することができません。

2 各部の名称

〈前面〉

〈背面〉



■ 名称一覧

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ①ハンガーリング | ⑤バックライト ON/OFF ボタン |
| ②液晶ディスプレイ (LCD) | ⑥吊下げフック |
| ③電源 ON/OFF ボタン | ⑦電池カバー |
| ④ TARE (0点調整) ボタン | ⑧吊下げフックホルダー |

■ 仕様

材質	樹脂
使用用途	荷物計量用 (取引証明以外)
電源	単 4 乾電池×2 本 (別売)
ひょう量 (kg)	0.15 ~ 200
目量 (kg)	0.05
精度 (kg)	± 0.05
外形寸法 (mm) (幅 W ×奥行 D ×高さ H)	101 × 33 × 144

※商品改良の為、仕様・外観等を予告なく変更することがあります。
この変更によって生じる損害については、当社はその責任を負いかねますので予めご了承ください。

■ 電池の取り付け

1. 本体背面の電池カバー (⑦) を取り外す
2. 電池ボックス内の極性マーク (+、-) に合わせて電池を取り付ける

注意

- 新旧および異なる種類(アルカリ、マンガンなど)の乾電池を混ぜて使用しないでください。故障の原因となります。

3. 電池カバー (⑦) を取り付ける



3 使いかた

取引や証明には使用しないでください。

■ 電源のON/OFF

吊下げフックに何も吊り下げていない状態で、電源ON/OFFボタン(③)を押す

- 液晶ディスプレイ(②)が全表示されたあと、「0.00」が表示されます。
- 電源を「OFF」にするときは、電源ON/OFFボタン(③)を約2秒間押し続けます。

■ 液晶画面のバックライトON/OFF

電源が「ON」の状態ではバックライトON/OFFボタン(⑤)を押す

- バックライトON/OFFボタン(⑤)を押すごとに、バックライトが消灯・点灯します。
- 電源を「ON」にしたときはバックライトが点灯し続けます。

■ 重さをはかる

本製品の質量単位は「kg」の表示です。他の単位は選択できませんのでご了承ください。

1. 電源が「ON」の状態では吊下げフック(⑥)に測定対象物を吊り下げる

- 正確な計量ができるようにハンガーリング(①)を使用して本製品を設置します。
- 液晶表示が「0.00」の状態では吊下げフック(⑥)に測定対象物を吊り下げます。

2. 測定値を記憶させる

- 約2秒間変動しない状態で測定値が安定すると、液晶ディスプレイ(②)に鍵マークが表示されます。
- 鍵マークが表示されると、現在の測定値を記憶します。
- 記憶した測定値は、測定対象物を取り外しても「0.00」表示のあとに再表示されます。
- 測定値が記憶された状態で、別の測定対象物を測定した場合、最新の測定値が記憶されます。

3. 記憶した測定値をリセットする

- 吊下げフックに何も吊り下げていない状態で、TAREボタン(④)を押します。
- 液晶表示が記憶された測定値から「0.00」になり、リセットされます。
- 電源を「OFF」にしても記憶された測定値はリセットされます。

■ 容器を使って重さをはかる(風袋引き機能)

この機能を使用すると、容器の重さを差し引いて、内容量のみを計量することができます。

1. 容器の重さをはかる

- 電源が「ON」の状態では吊下げフック(⑥)に容器を吊り下げます。
- 液晶ディスプレイ(②)に測定値が安定すると鍵マークが表示され、容器の重さが表示されます。

2. 容器の重さを記憶させる

- 液晶ディスプレイ(②)に容器の重が表示されているときに、TARE ボタン(④)を押します。
- 吊下げフックから容器を外します。この時、液晶ディスプレイ(②)には「-」マークが表示され、容器の重さが表示されたままになります。

3. 測定対象物の重さをはかる

- 吊下げフック(⑥)に容器を吊り下げると、表示が「0.00」になります。
- 容器に測定対象物を入れ、測定値が安定すると鍵マークが表示され、液晶ディスプレイ(②)に測定対象物の重さだけが表示されます。
- 測定が終了すれば、電源ON/OFF ボタン(③)を押して電源を「OFF」にします。

